

山・川・海・自然あふれる 四国で語ろう輝く未来

11月7日、自然と

歴史の街愛媛県松山市で

第19回全国大会開催迫る

全日電工連（徳住一朗会長）主催による第19回電気工業事業全国大会の開催まであと一ヶ月。毎年開催されている電気工業事業全国大会は全国の所属組合員の代表が一同に会し、電気工業界が抱える当面の課題について討議し、また交流を図る場として組織的にも非常に重要な催しとなっている。今年は11月7日、愛媛県松山市の愛媛県民文化会館において開催されるが、主管の四国電気工事組合連合会（越智亀一会長）では愛媛全国大会を無事成功させるため鋭意準備を進めており、万全の体制で全国大会に臨む。

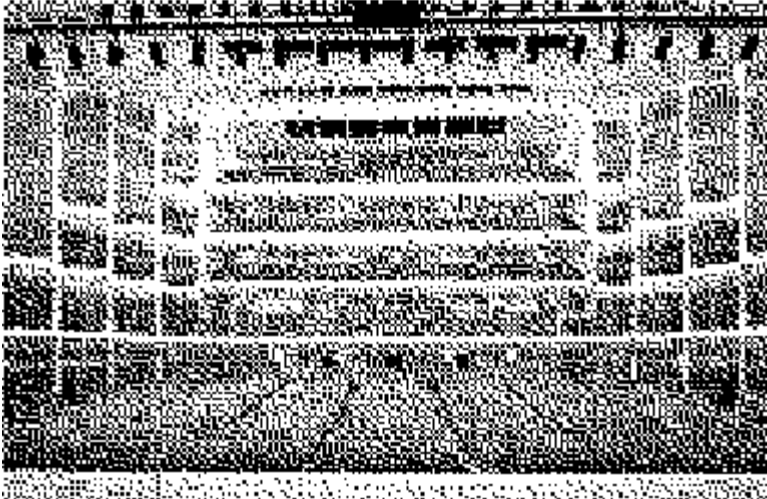
全国から大勢の参加を期待

進出や新規需要への対応、不況にあえぐ電気工業界の体質改善など、主催の全日電工連は積極的に訴えていく。

また、全国青年部協議会も大会前日と当日の2日にわたって意見交換会を実施するなど、次代を担う青年部の活動も活発化しており、全国的なネットワーク形成に確実に寄与している。今後電気工業界発展のための大きな布石となることは間違いない。

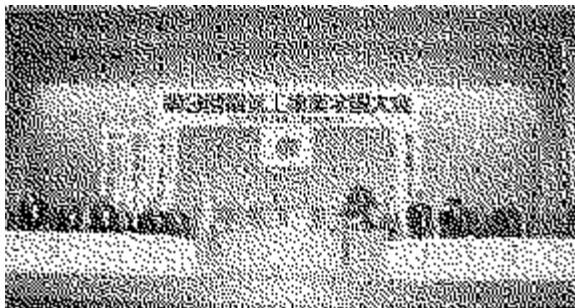
同愛媛全国大会のスケジュールとしては、同県出身で同県スポーツ審議会委員を務めるスポーツジャーナリストの二宮清純氏による「勝者の思考法」と題した記念講演、大会式典では全日電工連全国青年部協議会代表幹事による青年部意見発表、全日電工連副会長による大会決議などが予定

開催地松山では万全の体制で準備



電気工業事業全国大会は、全日電工連主催により毎年開催され今年で第19回を数える。同大会は、所属組合員の結束と研修の場、交流の場として、そして社会における電気工業界の確固たる位置付けを図る場として成長を遂げてきた。

今年の舞台は、豊かな自然と歴史が息づく街愛媛県松山市。山・川・海・自然あふれる四国で語ろう輝く未来を大会テーマに全国組合員の交流を図り、新技術・新分野への積極的な



前回の四国大会は香川で開催

前回四国で開催された電気工業事業全国大会は、11年前の平成3年10月18日に香川県高松市の香川町総合体育館において来賓、関係官庁、関係団体、メーカー、組合員など約1,400名が参加して盛大に開催された。

大会主管の四国電気工事組合連合会を代表して故越智伊平会長（当時）が、さらに大会主催者を代表して故米沢外秋全日電工連会長（当時）が挨拶。『おいでまい四国 出逢い語らい』そして未来へを大会テーマに掲げ、大会式典のほか三つの分科会を開き、新しい電気工業界のあるべきビジョンを策定した。大会は四国電気工事組合連合会の万全な準備と運営により大成功を収め、電気工業界にとって大きな転換点となる大会であった。

第19回全国大会開催要領

開催日 平成14年 11月7日（木）

開催場所 愛媛県民文化会館「松山市道後町2丁目5番1号 緯089（923）5111

主催 全日本電気工業事業組合連合会

主管 四国電気工事組合連合会

大会テーマ 「山・川・海・自然あふれる四国で語ろう輝く未来」

大会スケジュール

A 記念講演（13：00～14：30）

来賓挨拶

来賓祝辞

来賓紹介

青年部意見発表

大会決議

次回開催地代表者挨拶

広告スペース

全日電工連
全日本電気工業
工業組合 連合会

URL
<http://www.znd.or.jp>
E-mail
zennichi@znd.or.jp

全日電工連のホームページがリフレッシュされて、わかりやすく便利になりました。

〒105-0014
東京都港区芝2-9-1
全日電工連会館1F

広告スペース

全工組の実務担当者研修会実施

電子メール・セキュリティ対策など

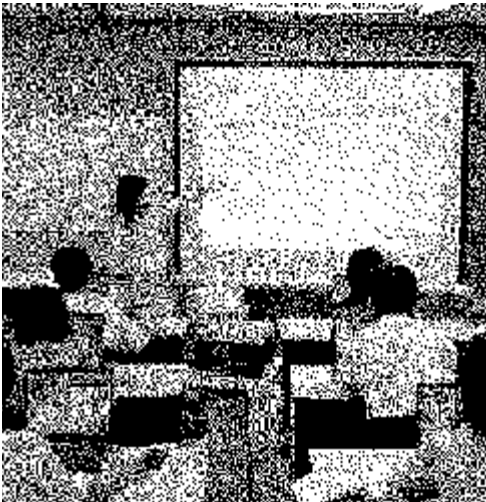
全日電工連

全日電工連は 8 月 26 日、全国各ブロック及び各都道府県工組の実務担当者を招き、第一種電気工事士定期講習付託業務の電子化に対応するための研修会を実施した。

同日講習業務の電子化に対応し、全国各ブロック及び各都道府県工組との連絡の効率化を図るのが狙い。全国から集まった実務担当者は、インストラクターから講習様式ファイルを使った電子メールの活用と、申込み者数報告書、会場管理員選任報告書、講習当日の要因名簿、講習テキスト納入先・荷受人報告書などについて研修を受けた。今年 11 月から順次電子メールでやり取り出来るよう準備を進めていく。

定期講習業務の電子化に対応

電気工事士



提案型営業を条件整備

技術経営委 『でんき 元気』順調

9 月 4 日我、技術経営委員会（小澤浩二委員長）が開かれた。

昨年 9 月の開始から一年が経過した『でんき 元気』キャンペーンは、各都道府県工組において温度差はあるものの試行錯誤を重ねながら順調に取り組んでいる旨が報告された。

従来全日電工連では、提案型技術営業に関する事業を各々旧雇用高度化委員会、保守管理委員会、技術経営委員会が実施す



委員会の冒頭挨拶する小澤浩二委員長（左）と関本順市担当副会長（右）

業界活性化委員会

雇用高度化委として再始動

全日電工連は 8 月 28 日、雇用高度化委員会から改称した業界活性化委員会（藤澤一公委員長）を開催した。

旧電気工事産業雇用高度化推進事業推進委員会は、平成 11 年度から 3 年にわたって厚生労働省の補助事業として事業を実施してきたが、同事業の終了に伴い

今後は業界として取り組むべき課題について広く取り上げていく

発展的に解消した。事業継続性の観点から現時点では委員会の構成メンバーは入れ替えを行わず、名称を「業界活性化委員会」とし、全日電工連及び電気工事業界全体の活性化に貢献するよう活動を引き継いでいく。

改称して初めての開催となった同委員会では、提案型技術営業へ向けての条件整備を構築する上で、これ

訂正とお詫び

当紙 9 月 1 日号 4 面に掲載した写真は、西村雅夫九州経済産業局局長ではなく、麻生渡福岡県知事（公務欠席）代理の中島孝之副知事の誤りでした。訂正してお詫び致します。

広告スペース

全国青年部協議会 代表者会議開かれる

徳住会長
挨拶

提案型営業で不景
気
を乗り越えよう

9月7日、東京・芝の

全日電工連会館において全
国青年部協議会が開かれた。
(中部・愛知)の司会進行
全日電工連執行部は徳住一
郎会長を始め、関本、加藤、
小林各副会長が出席し、青
年部は47都道府県電工組か
ら各々代表が出席して開か
れた。また、全日電工連の
重要事業項目の一つである
提案型技術営業へ向けての
条件整備というテーマでの
基調講演やパネルディス
カッションも行なわれ、全
日電工連は青年部も含め提
案型技術営業の具体化に向

電気保安に尽力した功績称える

9月7日、東京・芝の
全日電工連会館において全
国青年部協議会が開かれた。
(中部・愛知)の司会進行
全日電工連執行部は徳住一
郎会長を始め、関本、加藤、
小林各副会長が出席し、青
年部は47都道府県電工組か
ら各々代表が出席して開か
れた。また、全日電工連の
重要事業項目の一つである
提案型技術営業へ向けての
条件整備というテーマでの
基調講演やパネルディス
カッションも行なわれ、全
日電工連は青年部も含め提
案型技術営業の具体化に向

実施してきた電気工事業
業雇用高度化事業は、業界
の構造改革を図る上で誠に
重要な事業であり、そのテ
マである電気工事業界の
提案型技術営業へむけての
条件整備にむけた対策を積
極的に展開していく。
また、新しい技術者養成
事業の一環として進めてい
る光ファイバ訓練、デジタ
ル工事担任者資格取得対策
をはじめ、04年には製品開
発が予定される燃料電池対
策としてガス関連の資格取
得対策についても、取り組
んでいきたいと考えており
ます。
次代を担う優秀な後継者
の退任に伴ない松下義則氏

中国・鳥取)が選任された。
その後、提案型技術営業
へむけての条件整備をテ
マとした基調講演、講師
塚田成夫氏)が、さらに大
西英彦代表幹事(四国・愛
媛)の司会により、全日電
工連が推進する「提案型技
術営業」に関するパネル
ディスカッションが行なわ
れた。
パネリストに徳住一郎全
日電工連会長、寺尾三樹男
丸山洋一(株)丸電代表取締役、
先に基調講演を行なった塚
田氏を迎え、平成11年度か
ら3カ年にわたって実施し
た「電気工事業業雇用高
度化推進事業」の結果を集
約した冊子「挑戦!提案

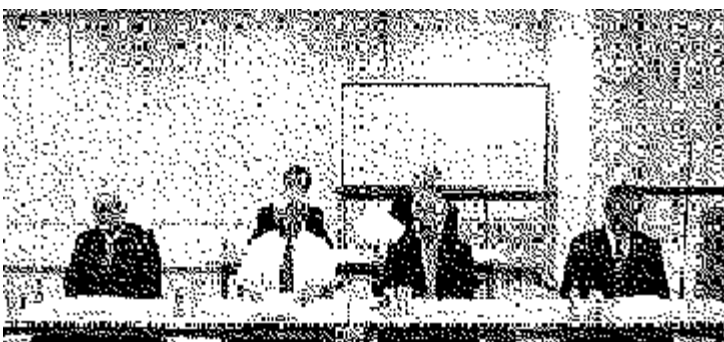
型技術営業で収益改善」を
踏まえ、電気工事業界が抱
えている現状と課題につい
て討議。会場の参加者から
も活発に発言があり、提案
型技術営業への転換には、
自社の現状把握及び分析し
た上で進むべき方向を明確
にすることが重要である」
との認識を再確認した。
最後に大西英彦代表幹事
による全体の会議総括、北
野勝宏氏の閉会の辞で幕を
閉じた。なお、協議会で交
換された意見を今後集約し
11月7日(土)に愛媛県松山市
で開催される第19回電気工
事業全国大会において、全
国青年部協議会の大会決議
として発表される。



挨拶する徳住会長



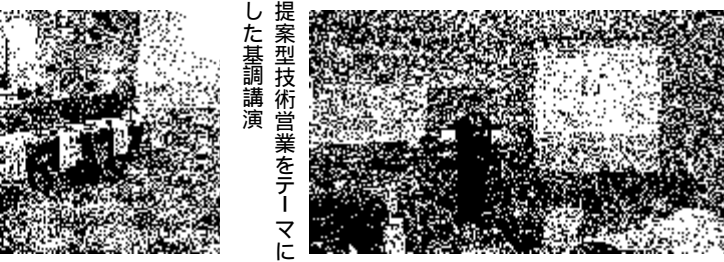
会場の参加者からも活発な発言があり、意見交換を行なった



全日電工連執行部。左から徳住会長、関本、加藤、小林各副会長



青年部協議会執行部



提案型技術営業をテーマにした基調講演



挨拶する徳住会長



司会進行の島田勝利幹事



パネリストの塚田成夫氏



パネリストの寺尾三樹夫氏



パネリストの丸山洋一氏



パネリストの丸山洋一氏による基調講演の様子

広告スペース

提案型技術営業へ向けての条件整備 (前編)

青年部協議会基調講演 講師 塚田 成夫氏

現在全日電工連では、で
んき「元気」キャンペーン
を中心とした提案型技術営
業の推進を実施されてあり
ます。

その中で実は皆様方から
「大変儲かった、大変に売
上げが上がった」、「また逆
にどうももうひとつなんだ
よなあ」など、両方のお声
をちょうだいしております。

その辺りを本日、皆様方
にご説明させていただこう
と思っております。どうぞ
よろしく願いたします。

電気工事業界に他業
種参入

先程徳住会長様のお話に
もございましたように、一
昨年施行されました電気事
業法の改正の中で、電気工
作物の調査業務など保工分
離の一部、そのへんのところ
が崩れてまいりました。

そして、電気保安協会以外
でも一般用電気工作物の調
査業務が大きなビジネスに
なってきた。

こういうことございま
すが、逆に言いますと、需
要家さんに対して私どもが
いち早くそういった提案で
ございますとか、一緒に
なつてということをやつて
いかなければならない。こ
の両面があるということに
着目していただきたいと思
います。

ある調査によりですが、
平成12年度第二種電気工事
士に關しまして、どういつ
た方がこの資格を取ろうと
されているかというと、明

は、まず己を知ると。自
分のところの強み、弱み。

そしてお客様のところを
どういう順番に、どこを売
上げが大きいかな、と。そ
して、顧客リストを作りま
しょう、と。こう言われる
んです。

皆さんは、この一連のス
トーリーが描けております
でしょうか。そしてもう一
つは、問屋さんでございま
すとかいろいろなメーカー
と上手に組んで、といった
ところでございましょう。

また、何かマニュアルのよ
うなものが欲しい、と。こ
んなような声も寄せられて
おります。

絶滅した恐竜と生き
残ったクジラ

新築市場のお話をさせて
いただきますと、新築市場
というのは、右肩下がりに
なつてきております。この
東京の建築投資金額、実は
非住宅は1/3になつて
おります。どんどん減つて
くる、まったく不景気だ、
と。東京はちよつと今、逃
げ場だといわれております
が、新築市場という餌だけ
を食べている。

実は、地球上でも氷河期
という時代がありました。
今の不景気はもう氷河期だ
と、こういうふうにおつ
しやる方がある。その氷河
期のときに、自分のまわり
の、いつも食べている餌だ
けを食へ尽くしてしまつて
絶滅してしまった恐竜
しかしクジラは生き残つて

いる。何故か。
こういうことであります。
新築市場から、もつと豊富
に餌があるストック市場へ
転換をしてその食べ方を変
えるという。そして、この
クジラのように生き残ると
いうことがわれわれの目指
すところではないでしょう
か。

これが、実は提案型技術
営業の骨子であるように思
えてならないわけです。
目先の効率に惑わされ
ず長い目で
減つてくる新築市場だけ
で大きいものだけを狙い、
今までの間接受注型でいき
ますとどうも赤字で終わっ
てしまいます。
それを、たくさんあるス
トック市場、例えば住宅で
言いますと100万戸と
か120万戸というお話
をさせていただきまし
た。住宅のストック市場、わが
国で4、700万戸ござい
ます。その4、700万戸
のたくさんあるところに対
して、小さいけれども数を
取つていこう。そして、今
までの間接受注型、「請負」
というふうに書いてありま
すが、漢字で書きますと、
請けたときから負ける。請
け負けとこうなっているで
はありませんか。ちよつと
変えないといかん、と。
このクジラは餌が少なく
なつてきた。釣りでもそつ
ですわ。同じポイントで
釣つていても釣れない。
じゃ、違ふところへ、と。



基調講演会の模様。出席者は具体的な活動方法に熱心に耳を傾けていた。

同じポイントで釣っている
にしても、仕掛けを違ふも
の、と。こういった仕掛け
が必要ではないでしょう
か。こういうことになりま
す。そうなりますと、この
黒字の方程式。こういうこ
とではないでしょうか。
実は、全国の中小ビルの
最もたくさんある、5、0
00平米ぐらいの中規模の
ビルの15ヶ年にわたる建築
から運用コストまでを全部
平均で取りました。
実は建築コスト、この見
えている部分というのは
16・3%。この部分にわ
れわれが今までは行つてい
ました。ところが、氷山の
一角という言葉がございま
すが、氷山の下にはこれだ
けの、残りの85%が隠れて
いる。ここを狙つていきま
しょうという活動にほかな
りません。
効率というのは、はたし
てどこをとつて効率的かと
いうことであります。確か
に請負という仕事は効率が
よいです。言われたこと
をやる。そういうことで
す。それをお客さんのニ
ーズを把握して提案をする
ということになりますと、提
案書を作成したり、二度三
度、お客さんのところにお
話に行かなければなりませ
ん。それはその時点では非
効率かもしれませんが、長
いスパンで見たらどうなる
でしょうか。そういうこと
を考えていただきたい。
それが実は、請負と提案
型技術営業の違いにおいて
一番真つ先にぶち当たる問
題でございます。長い目で
見たら、あのとき自分の会
社であそこを提供しておつ
たから、今、こういったこ
とが・・・。餌があるうち
にもつと豊富にある餌、
もつとおいしい餌というふ
うにこちらのほうに行く
ということが必要ではないで
しょうか。
これは、需要家さんにま

広告スペース



全日電工連が発行している提案型技術営業に関する小冊子『挑戦』の表紙

ず受け入れられる、需要家さんに聞く耳を持っていた、需要家さんに信頼を置いていただく。こんなところが一つ入るような気がしてなりません。こういうことをするために、どうしても訪問活動、提案活動をしていこうと、こういったことになりました。

提案書なんて作ったことがない。お客さんに上手く説明できない。こういう風におっしゃる方があってもいいかもしれません。しかしながら、これは皆様方が長年培った技術力と経験で、現場に行ったらここをこういうふうにしたらいいのにな、とアドバイスするということです。そこに対してどうするかというストーリーを、全国で皆さん方のお仲間の成功したという方は、実際にやっておられるということとさせていただきます。

そして、「顧客リスト」とありますが、ここが問題でございます。住所と名前と電話番号が記入してある。はたして、これを顧客リストといえるのでしょうか。

『挑戦』という全日電工連発行の提案型技術営業に関する小冊子をよく読んでいただくとは分かりますが、そこから『でんき 元氣』のいわゆるステップ3ですね。ここに行くためには、顧客リストからどこをどういうふうに提案をしたらいいかというヒントも求める、ということに重ねております。ここが重要なところでございます。

そして、それはストーリーがあつて、当然一回行つて具合が良くなる、注文が取れるわけではございません。一回目でこうして、二回目でこうして、三回目でこうするという、そういうことの手順を踏んでおられる方は大抵うまくいっております。

例えば、いちばん最初にまず気づいていただく。これは新潟県工組さんの例ですが、昨年 IH キッチンヒーターを 426 台販売されました。その中で、分電盤が実は問屋さんでものすく売れた。どのぐらい売れたか。一千数百万売れております。なぜ売れたのか。こういうふうによつたそうなんです。

20 年前に建てられた住宅で、20 年前に生まれた赤ちゃんもすでに成人しております。20 年前に一家に 1 台であったエアコンは、すでに一部屋に 1 台になって

いる。電化製品の数が増え続けているんですが、分電盤はどうか、ということですね。このへんが供気づき僑の部分です。ご家庭の主婦、旦那さんにそういったことをご理解いただくように、まづ気づいていただく。そして今度は興味を持っていたかどうかということになるわけです。

例えば、家で焼肉パーティーをやつておりましたら、夏の暑い盛りにエアコンをフルパワーで稼働して、大きな鉄板を使い、そして電子レンジを使おうとしたら照明が消えてしまった。ヒーターを 426 台販売とはありませんか、と。ここからはわかれわれ電気工事にかかわるプロの話と、こういうことでございましょう。

そして、そのところで興味を持っていたいたならば、メインブレーカーは心臓に、分岐ブレーカーは血管になぞらえてお話をしていた。一度にたくさん血液が流れますと具合が悪いと、こういうことであります。

こういったことが、一つのアプローチ方法であつて、その後こういう商品提案と比較検討していただくという話になるわけでございます。こういうことであります。

全国各県での取り組み
例 これは山形県工組さんの例ですが、268 社の方がおやりになって、3 か月間で 3、652 万円の売上げが上がつたということでありす。

受注件数は 824 件です。また、山形県工組さんではこうでした。ワッターメーターのところに、5ミリの

か 6 ミリぐらいのこういう赤い丸のシールがありますね。これを貼つていったんです。ですから、そこに貼つてあるところは、もうすでにどこかのほかの業者さんが来ている。早い者勝ちというところでございます。こういう知恵がいっぱいあります。

また、トークの勉強をしたところもございました。買い手と売り手と二つに分かれまして、こう前に出てきていただきます。お一人の方は、どうしても買わない、どうしても入れない、何が何でも断る、そういう需要家さんになってください、と。もう一人の方は、何が何でも売り込んでいただく電気屋さんになつてくださいます。そして会話の練習をしていただくんですが、これは非常に面白いものでした。何もないところで、照明器具を付けている格好をする方、皆さんのウケをねらう方、いろいろございまして。楽しみながら、お客さんとのコミュニケーションのとおり方を皆と一緒に学んでいく。こんなことであります。

また、これは実は、北海道苫小牧支部の支部長さんが作つた CD なんですが、『でんき 元氣』ソングというのできました。この間、テレビでも放映されましたんで、御覧になつた方もおられるかもしれません。これらのように、全国では様々な形で提案型技術営業に取り組まれていらっしゃる方がたくさんおいで

なです。

(次号に続く)

広告スペース

厚生労働省安全課監修・安全衛生管理の指針

お問い合わせは各工組へどうぞ

全日電工連発行 全日出版社より発売

電気工事業の安全衛生管理

改訂版 発行

このほど、全日電工連技 術経営委員会より「電気工 事業の安全衛生管理」改訂 版と「電気安衛手帳」が発 行された。 安全衛生管理」と「電気安 衛手帳」を刊行、その後数 度の改訂・増刷を重ねてき ている。



電気工事業の安全衛生管理』の表紙(上)と セットで販売される 安衛手帳』(下)



近年、労働安全衛生規則 も平成 14 年度事業項目に は傷心と健康づくりのため 「安全作業に関する指導教 育の強化並びに初歩的電気 改正が行われている。これ 事故撲滅の指導徹底」を 機会に内容の見直しや検 討をして新たな改訂版を発 行した。今回の改訂は平成 「電気工事業の安全衛生 10 年以來、4 年ぶりである。管理は、経営者、管理者、作 安全意識の向上と労働災 害の未然防止を図ることは、として利用されるほか、各 電気工事業界にとって大き 支部で行われる安全衛生管 理の講習会テキストとして 大いに活用されている。 今回の改訂にあたっては、 厚生労働省労働基準局安全 衛生部安全課の監修を受け ており、労働災害防止の重 要性を深めるとともに、安 全活動の確実な実施を図る ための充実した内容となっ ている。

キャンペーンソング全国

苦小牧支部長が作詞

放映される

北海道 地元 好評

昨年 8 月から技術経営委 各ブロック、各工組は積極 員会が中心となって推進し 的に取り組んでいるが、北 によるでんき 元氣『キャ 海道電気工事業工業組合 (猪俣榮三理事長)の西川

辰美苦小牧支部支部長作詞 (北海道地区では UHB) において全国ネットで放映 された。

れ好評を得た。

組合関係者が作詞を手掛

けたということで地元北海

道では早くから話題になっ

ており、当日西川氏や地元

での活動がフジテレビ系列

(北海道地区では UHB)

において全国ネットで放映

された。

機関紙『ZENQ』

全日電協

が創刊



全日電協とともにスタートを切った



キャンペーンソングで地域の活性化を願う テレビ出演した西川辰美苦小牧支部支部長

有限責任法人「全九州電 評議員大会、懇親会などの 気工事協会」(全九電協・岸 模様を伝え、全九電協共々 田進喜会長)は 8 月 1 日 新たなスタートを切った。 (木)に設立総会を開催し 正式に発足したが、それに 伴ない機関紙『ZENQ』を 創刊した。

つとなっていた。 全九電協設立発起人会で したと検討を重ねていた。 組合員への情報伝達が 『ZENQ』では、組織上 部から組合員へという上意 下達ではなく、紙面づくり に組合員の参加を大いに期 待しており、全九電協発展 のための潤滑油の役割を果 たしたい」としている。

広告スペース

自分でチェック！私の健康 みんなでチェック！働く環境

第53回全国
労働衛生週間

全国労働衛生週間は、9月1日から30日までの準備期間を終え、10月1日から7日まで本週間が実施される。

労働衛生管理活動を通じて、労働者の健康の確保と快適な職場環境の形成を図ることを目的としており、今年度は53回目。

昭和25年から実施されている同週間は、厚生労働省と中央労働災害防止協会の主催により、国民の労働衛生に関する意識の高揚、さらには事業場における自主的な取り組みが重要とされているが、このような状況下で、労働者の健康の確保と快適な職場環境の形成を図ることは、労働者自身にとっても重要な課題となっている。

各事業場において、本週間に実施する事項（別表）を重点的に、それぞれの現場で経営トップはもとより関係者一人一人が労働衛生意識の高揚に努め、自主的な取り組みが重要とされている。

松下電器

情報受発信の総合拠点 東京に「パナソニックセンター」開設



松下電器産業株式会社は、9月14日、東京都の臨海副都心・有明地区に同グループの最新技術や商品などを体験できる「パナソニックセンター」をオープンした。

同施設は、「ユビキタスネットワーク社会の実現」をテーマとし、「地球環境との共存」を具現化するリアルコミュニケーションの拠点として、最新のデジタル技術や商品などを体験できる。また、環境にやさしい商品やサービスを展示し、最新のデジタル技術や商品などを体験できる。

ケイシーの拠点として、館内各施設へのHD（ハイディフィニション）映像配信システムや高速大容量のギガビット光ネットワークで構成されたブロードバンド動画配信など、最新のネットワーク技術や商品などを体験できる。また、環境にやさしい商品やサービスを展示し、最新のデジタル技術や商品などを体験できる。

さらに、新しい情報発信メディアとして、同施設の外壁の内側に建築物と一体となつて映像情報を配信する世界初の横長型映像表示装置「アストロウォール」を設置し、オンラインで様々な映像・音・情報を発信していく。

合格率はほぼ平年並み

平成14年度第二種電気工事士試験実施結果

電気技術者
試験センター

奇電気技術者試験センターは、平成14年度第二種電気工事士技能試験実施結果を発表した。

技能試験受験者は前年度比15、497人減と大幅に減った。また、筆記試験受験者は前年度比103、330名（内筆記免除者235、674名）の割合は34.5%と、奇電気技術者試験センターが発足した昭和60年度以降初めて40%台を超えて過去最高の最終合格率61.7%だった。技能試験の合格率は57.1%となり、前年度の64.8%と比較して7.7%ポイントダウンとなった。

試験の受験者は、筆記試験免除者を加えた62、501名であり、合格者は35、674名で合格率は57.1%となった。

総申込者103、330名に対する技能試験合格者の割合は34.5%と、奇電気技術者試験センターが発足した昭和60年度以降初めて40%台を超えて過去最高の最終合格率61.7%だった。技能試験の合格率は57.1%となり、前年度の64.8%と比較して7.7%ポイントダウンとなった。



松下電器産業株式会社「パナソニックセンター」

技能試験合格者の割合を年令別にみると、17才以下が33.1%でトップ、次いで31才～39才が15.3%、26才～30才が15.2%の順となっている。

技能試験実施結果は、合格者全員に通知するほか同センターのホームページからも受験番号を検索できる。

試験センターHP
<http://www.shiken.or.jp>
合否検索専用HP
<http://www.shiken.on.arena.ne.jp>

ウ・労働衛生に関する展示会、講習会、研究会、討論会、見学会等の開催
イ・労働衛生に関する図画、作文、写真、標語等の掲示
エ・その他労働衛生の意識高揚のための行事の実施

オ・労働衛生に関する優良職場、功績者等の表彰
カ・労働衛生に関する図画、作文、写真、標語等の掲示
キ・その他労働衛生の意識高揚のための行事の実施

広告スペース

念願の加入者一万名達成！

電気工事事業国民年金基金では、平成 3 年の設立から「加入者一万人」確保を
目指し毎年目標数を設定して取り組んできました。同制度の設立に御尽力頂いた
方々の御苦勞を偲ぶとともに、各都道府県役職員による事業周知の努力が年度ごと
の加入促進に繋がっていると事務局では感謝いたしております。

電気工事事業国民年金基金は平成 3 年の設立から苦節をはじめて 25 団体で構成され
ており、電気工事事業国民年金基金は、その一団体です。
しかし、組合員の方々の中に、公的年金制度に加入していない方が、少数見
受けられますが、高齢者になられたときのことを思うと心配でなりません。ま
ず公的年金制度に加入し、その上乗せ制度である「国民年金基金」に加入した上
で、さらに個人年金を利用することが有利であると思われ
ます。

公的年金制度は憲法で保障されたもので、社会保
障制度の中核なものであり、制度内容を変更するに
当たっても経済環境だけで変更するのではなく、受給し
ている方々の生活面も考慮して変更されるものであり
ます。

また、国民年金基金制度は、公的な制度ではなく電
気工事事業工業組合で行っている事業の一つであると認
識されている方が見受けられる面も加入促進が停滞す
る要因の一つではないのか
と思っております。

国民年金基金を設立して

全 日 電 工 連
国民年金基金

加入促進事業にご協力を！

将来の生活設計お手伝い

「基金」と呼ばれるものです。に代わって事務を行ってい
るものであり、年 2 回開催
する事業運営に関する会議
の結果を必ず担当行政機関
に報告する仕組みになって
いるのです。

国民年金に未加入の方に
お伝えしたいことは、現在
45 歳までの方、またそれ以
上の年齢である方も過去に
厚生年金に加入の期間があ
る方については、ぜひ加入
の御検討をいただき、国民
年金基金まで御相談下さい。
国民年金基金制度と個人の
年金制度との相違点につい
て述べますと、営利を目的
に事業運営を図っていない
加入保険料に対して受
け取る年金額が高い、年金
給付の保証利率が 3 % を維
持している、節税効果が高
く有利であることが挙げら
れます。

ただし、掛金を加入時から
60 歳まで納付し 65 歳にな
るまで待機する必要がある
ますので、年金給付の種類
を選択するときに注意が必
要になります。しかし、加
入員や年金受給待機者はも
とより年金受給者でも 80 歳
以前に死亡したときは「遺
族一時金」が支給されるの
で、掛け捨て掛け損のない
年金といえます。

国民年金基金の事業運営
に当たり、加入員確保事業
の推進については全国各都
道府県工組の協力を得て加
入促進に努めていただき、
掛金収納事業について加入
員に対して事務局から納付
勧奨を行い、原則として 65
歳に到達した方々には老齢
年金を支給し、不幸にして
死亡されたご家族の方には
遺族一時金を支給していま
す。

また、国民年金基金制度
の啓蒙についてもパンフ
レットやポスターなどを作
製配布して事業運営の安定
化に努めております。

さらに、年金資産の運用
についても受託金融機関の
協力を得てこれまで微小で
ありますがプラスで運用を
しておりますので、安定性
をもつて事業運営を図って
いることがお分かりいた
けることと存じます。

電気工事事業国民年金基金都道府県別受付状況							
順位	都道府 県名	認可 目標数	平成 13 年度 迄の受付数	平成 14 年度 目標数	現在の受付数 4/1 ~ 9/20	平成 14 年度累計	
			(A)			(B)	(A + B)
1	石 川	105	319	1	3	322	306.67 %
2	佐 賀	89	266	2	2	268	301.12 %
3	富 山	133	331	2	1	332	249.62 %
4	山 口	60	117	2	1	118	196.67 %
5	島 根	24	47	4		47	195.83 %
6	福 井	74	141	4		141	190.54 %
7	奈 良	89	169	5		169	189.89 %
8	新 潟	207	334	3	3	337	162.80 %
9	山 形	114	163	3		163	142.98 %
10	岡 山	93	128	5		128	137.63 %
11	宮 崎	137	187	5	1	188	137.23 %
12	三 重	187	246	4	1	247	132.09 %
13	鳥 取	53	70	4		70	132.08 %
14	広 島	128	169	3		169	132.03 %
15	栃 木	196	252	3		252	128.57 %
16	秋 田	124	152	2		152	122.58 %
17	岐 阜	223	270	4	2	272	121.97 %
18	滋 賀	99	118	3	2	120	121.21 %
19	長 野	120	138	4	3	141	117.50 %
20	和歌山	149	172	5	3	175	117.45 %
21	青 森	137	155	2	1	156	113.87 %
22	北海道	406	459	5		459	113.05 %
23	埼 玉	330	363	5	3	366	110.91 %
24	岩 手	93	97	10	1	98	105.38 %
25	山 梨	103	106	4		106	102.91 %
26	福 島	206	210	3		210	101.94 %
27	鹿児島	202	205	5		205	101.49 %
28	長 崎	94	86	8	8	94	100.00 %
29	愛 媛	206	189	2	3	192	93.20 %
30	宮 城	149	138	10		138	92.62 %
31	高 知	125	114	10		114	91.20 %
32	京 都	342	304	5	4	308	90.06 %
33	神奈川	467	410	3	1	411	88.01 %
34	兵 庫	467	401	5	3	404	86.51 %
35	愛 知	417	351	5	2	353	84.65 %
36	静 岡	332	277	5	2	279	84.04 %
37	大 阪	751	618	15	2	620	82.56 %
38	徳 島	173	141	5		141	81.50 %
39	熊 本	180	142	5	3	145	80.56 %
40	香 川	183	143	2	4	147	80.33 %
41	茨 城	250	192	5	3	195	78.00 %
42	大 分	101	76	15		76	75.25 %
43	群 馬	240	150	5	5	155	64.58 %
44	千 葉	361	218	5	5	223	61.77 %
45	福 岡	267	144	10		144	53.93 %
46	東 京	1,004	433	10	2	435	43.33 %
47	沖 縄	111	25	10		25	22.52 %
	合 計	10,101	9,936	242	74	10,010	99.10 %

引き続き暖かい御支援
お 願 い 致 し ま す

広告スペース

広告スペース

10月21日は「あかりの日」 全国で照明の 大切さをアピール

照明関係団体が主催 全日電工連も協賛

ギーの有効開する。活用」を目指し、エジソンが実用的な白熱電球を発明した日(1929年)を、昭和59年から協賛団体に加わった全日電工連でも、全国照明器具協同組合連合会(全照連)・全日本電設資材卸業協同組合連合会(全日電材連)とともにポスター「あかりの日」を毎年作成、配布して、照明器具の需要喚起に力を入れている。

大口需要、14ヶ月 振りにプラス

エネルギー7月分

花日本電球工業会、花日本照明器具工業会、花日本電気協会、花照明学会・照明普及会の照明関係4団体は、照明文化の向上による豊かな社会の創造とエネルギーの有効開する。活用」を目指し、エジソンが実用的な白熱電球を発明した日(1929年)を、昭和59年から協賛団体に加わった全日電工連でも、全国照明器具協同組合連合会(全照連)・全日本電設資材卸業協同組合連合会(全日電材連)とともにポスター「あかりの日」を毎年作成、配布して、照明器具の需要喚起に力を入れている。

対前年同月比3・0%減の834億8千万円で前月に引き続きマイナスとなった。このうち、一般電気事業者10社の販売電力は、7月、07億8千万円で対前年同月比4・1%の減少ながら、公共の建築主は127万

が引き続き堅調に推移して、今年7月の建築・住宅着工統計調査報告を発表。民間の建築主は、居住用が921万㎡(同7・8%増)、非居住用も426万㎡(同17・5%増)と、ともに減少しており、全体で1347万㎡(同11・1%減)と2ヶ月連続の減少。民間非居住用を用途別に

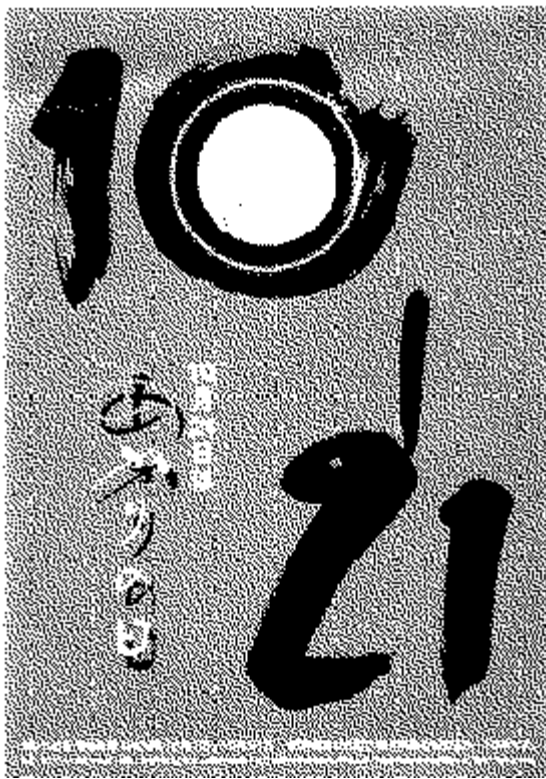
国土交通省

建築、住宅着工 ともに減少

建築・住宅
着工7月分

みると、店舗は87万㎡(同23・3%増)で10ヶ月連続増と依然好調だが、事務所が42万㎡(同48・4%減)で3ヶ月振りの減少に転じたことに加え、工場が63万㎡(同38・3%減)で16ヶ月連続の減少、倉庫も53万㎡(同34・6%減)で2ヶ月連続の減少となったため、貸家は、公的資金による全体でも2ヶ月連続の減少となっている。

増加しており、貸家全体では37・583戸(同1・6%増)、貸家4・442戸(同5・1%増)、分譲住宅1・728戸(同10・3%増)。分譲住宅は、マンションが13・457戸(同32・2%減)で3ヶ月振りに、一戸建住宅も10・333戸(同1・2%減)と11ヶ月連続減少しており、分譲住宅全体でも23・949戸(同24・4%減)、分譲住宅戸数32・551戸(同4・4%減)、持家7・577戸(同3・2%増)、貸家12・972戸(同3・8%減)、持家16・940戸(同3・0%増)、貸家16・819戸(同5・1%増)と、分譲住宅4・051戸(同23・0%減)、うち分譲マンション2・285戸(同30・0%減)。



火災

加入組合員のうち左記の方が罹災され、互助会規約により見舞金が贈られました。一日も早い復興を心から祈念します。

風・水害

互助会加入者のうち、次の方々が逝去されました。心から冥福をお祈りいたします。なお、互助会規約に

病気その他

- 【千葉】佐倉市弥勒町 後藤一夫様 55
- 【東京】調布市下石原 佐藤敏昭様 52
- 【神奈川】横須賀市武 有限会社青木電業社 青木克之様 49
- 【山梨】南都留郡河口湖町 興和電気商会
- 【秋田】湯沢市相川 柴田電氣工事店 柴田栄次郎様 67
- 【北海道】旭川市4条通 禍旭川電設工業社 浦野敏様 68
- 【北海】旭川市4条通 禍旭川電設工業社 浦野敏様 68
- 【大阪】東大阪市稲田本町 八里マ電気商会 播磨一様 66
- 【大阪】大阪市福島区鷺洲 禍中森電気商会 中森睦美様 67
- 【和歌山】有田市宮崎町 有北電気 有北魏様 73
- 【兵庫】加古川市東神吉町 菊本電工 菊本光雄様 61
- 【徳島】阿波郡市場町 大住設備 大住文宣様 51
- 【福岡】福岡市博多区麦野 禍共栄電設 浅田留夫様 66
- 【福岡】福岡市東区 禍光陽電気商会 原田清春様 81
- 【岐阜】吉城郡吉川町貴船町 かもめ電機商会 萩原謹一様 84
- 【静岡】静岡市南安倍 荻原電機工業所 荻原謹一様 84
- 【岐阜】吉城郡吉川町貴船町 かもめ電機商会 萩原謹一様 84
- 【大阪】東大阪市稲田本町 八里マ電気商会 播磨一様 66
- 【大阪】大阪市福島区鷺洲 禍中森電気商会 中森睦美様 67
- 【和歌山】有田市宮崎町 有北電気 有北魏様 73
- 【兵庫】加古川市東神吉町 菊本電工 菊本光雄様 61
- 【徳島】阿波郡市場町 大住設備 大住文宣様 51
- 【福岡】福岡市博多区麦野 禍共栄電設 浅田留夫様 66
- 【福岡】福岡市東区 禍光陽電気商会 原田清春様 81



平成 14 年 7 月分新設住宅着工戸数：利用関係別・地域別表 (単位：戸、%)

	総数		持家		貸家		分譲	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
合計	96,245	6.7	33,952	2.4	37,583	1.6	23,949	21.5
北海道	4,507	11.6	1,660	3.2	2,140	8.9	606	35.7
東北	6,194	12.7	3,120	10.6	2,397	13.7	598	24.3
関東	40,237	3.1	11,416	1.4	15,346	9.5	13,155	17.7
北陸	3,653	4.4	2,064	3.2	1,238	3.7	305	50.2
中部	11,010	0.3	4,774	7.6	4,442	5.1	1,728	10.3
近畿	14,466	22.1	4,661	0.2	4,109	24.4	5,636	33.0
中国	4,243	9.3	1,940	2.3	1,832	14.9	470	45.5
四国	2,259	7.6	1,105	1.8	901	7.1	242	48.9
九州	8,652	4.8	2,935	3.0	4,454	14.4	1,186	3.1
沖縄	1,024	7.9	277	20.2	724	29.5	23	46.5
首都圏	32,551	4.4	7,577	3.2	12,213	8.0	12,534	17.9
中部圏	11,010	0.3	4,774	7.6	4,442	5.1	1,728	10.3
近畿圏	14,466	22.1	4,661	0.2	4,109	24.4	5,636	33.0
その他地域	38,218	3.2	16,940	3.8	16,819	5.1	4,051	23.0

広告スペース

